

総務 常任委員会・分科会

機構改革によるメリツトは
どこにあるのか？

Q 令和3年度からの第6次総合計画の着実な推進のため、庁内の機構改革が行われる。改革のポイントとメリツトを聞きたい。
A 総合計画の円滑な推進のため、機能的かつ効率的な組織体制の確立を考え、行政資源を有効かつ柔軟に活用し、まちの成長につなげるという中で組織横断的な体制を整えていくことが基本的な考え方である。また、組織機構が縦割りにならないように、部局横断的な観点から見直していることが大きな目玉になっている。



庁内の組織体制が大きく見直される

Q 人事院勧告に基づいて職員の手当を引き下げるとのことだが。
A 民間給与との均衡等を考慮して比較したところ0・05月分程度の差が生じており勧告がなされたを受け止めている。

Q 給料水準については、本市独自の基準の検討を進めていくことだったがどうか。
A 明確な基準は定まっていないが、全て人事院勧告を踏襲しているわけではない。場合によってはさらなる引下げの可能性もあったが、国や府、他の自治体の状況も見て判断した。

委員会で審査した議案

- 八尾市事務分掌条例の一部改正の件
- 八尾市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例制定の件
- 八尾市職員給与条例及び八尾市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正の件

その他5件の議案を審査しました。

分科会で審査した議案

- 令和2年度八尾市一般会計第14号補正予算の件 (所管分)

建設産業 常任委員会・分科会

コロナ禍の事業者支援補助金の増額
予算はどこから賄うのか？

Q 意欲ある事業者経営・技術支援補助金について、申請が当初の想定を上回ったため、不足分として2934万円を増額補正することだが、何件の申請があったのか。また、当初は国庫補助を財源として充てる予算を組んでいたが、今回は市税で賄うのか。
A 当初は20件の補助を想定していたが、見込みを上回る50件の申請があった。また、今回の増額は現時点では全額市税で賄う予定であり、しっかりと事業者支援を図る考えである。

Q 景観計画で重点地区に指定した久宝寺寺内町の景観を守るため、屋外広告物条例を改正することだが、看板等を禁止する区域が指定されており、市民にとって影響の大きい規制となるがどのような経緯で指定に至ったのか。
A 地域住民への複数回にわたるセミナーを行う中で、地域から景観を守っていききたいとの強い声があり合意を得られたことから、禁止区域として指定するものである。

用語解説

意欲ある事業者経営・技術支援補助金とは
新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、新たな事業の拡大や新たなニーズの把握に取り組む事業者を支援するための補助金。

委員会で審査した議案

- 八尾市道路占用料条例等の一部改正の件
- 八尾市屋外広告物条例の一部改正の件
- 服部川・郡川地区地区計画の区域における建築物及び緑化率の制限に関する条例制定の件

その他2件の議案を審査しました。

分科会で審査した議案

- 令和2年度八尾市一般会計第14号補正予算の件 (所管分)

全議員28人で議論

委員会で詳しく審査!!

文教 常任委員会・分科会

修学旅行のキャンセル料等
全額公費で

Q 八尾市議会新型コロナウイルス対策会議で要望した、感染拡大に伴い中止となった修学旅行のキャンセル料等を補助する予算が計上されている。この予算の対象は何校あるのか。また、本年度中に同様のことがあった場合はどのように対応するのか。
A 対象は中学校と義務教育学校後期課程あわせて15校となっている。また、修学旅行の中止に伴い、複数回に分けて日帰り旅行を実施している中学校があり、感染拡大の状況により急遽中止になる場合も想定されるが、その場合のバス代等のキャンセル料は改めて予算提案を検討する。



修学旅行の中止に伴う、保護者負担金は全額公費負担となる

Q 新型コロナウイルスの影響により需要が減った和牛肉等を給食で提供することだが、どのような内容か。また、食育の観点も含めてどのように啓発するのか。
A 令和3年の1～3月にかけて和牛肉や水産物を給食のおかずとして提供する。生産者の支援はもちろん、食育を進めることも趣旨の一つであり、啓発もしっかりと行っていきたくと考えている。

委員会で審査した請願

- どの子もいつでも保育を受けられ子育て支援施策の充実を求める請願の件

分科会で審査した議案

- 令和2年度八尾市一般会計第14号補正予算の件 (所管分)

保健福祉 常任委員会・分科会

市民に寄り添い、安心できる
新型コロナウイルス対策を

Q 感染症対策経費として約1466万円の予算を計上しているが、新型コロナウイルス感染症におけるPCR検査の検査対象者を拡大するためのものはどうか。また、本市の取り組み状況はどうか。
A 「高齢者施設等への重点的な検査の徹底」に関する国からの通知を受け、施設等で発熱者が出た場合には、速やかにPCR検査を実施するとともに、陽性患者が出た場合には、濃厚接触者だけでなく、全ての同居者や職員を対象にPCR検査が実施できるよう、本予算を計上している。保健所では積極的疫学調査のもとPCR検査を実施しており、今後も引き続き、適切な感染症対策に取り組む。

Q 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者のうち、希望者に対して、1日3食の無償配食サービスを実施するにあたり、45万円の予算を計上しているが、どれくらいの利用人数を想定しており、サービスの実施期間やその対象範囲はどうか。
A 本予算では希望者を20名と想定して計上しており、サービスの実施期間については令和3年の1～3月までとしている。また、無償配食の対象者は自宅療養者のみであるが、要望があれば、同居家族についても有償での配食サービスを提供する。

委員会で審査した議案

- 八尾市後期高齢者医療に関する条例の一部改正の件
- 八尾市国民健康保険条例等の一部改正の件
- 八尾市介護保険条例の一部改正の件

その他2件の議案を審査しました。

分科会で審査した議案

- 令和2年度八尾市一般会計第14号補正予算の件 (所管分)
- その他3件の議案を審査しました。

